

平成27年度事業計画書

特定非営利活動法人 関西社会人大学院連合

I 事業の実施方針

社会人向け講座の運営事業を基盤として、定款の「目的」、「特定非営利活動の種類」、「事業の種類」に沿った公益的な事業を行う。

また、今年度については加盟校の負担や当法人の財務状況に鑑みて、当法人の事業の魅力を高めるための事業内容及び運営体制の見直しを進める。

II 事業の実施計画

1 特定非営利活動に係る事業

(1) (事業名) 社会人向け講座（専門セミナー等）の運営事業

(内容) 公益性の観点から、産業界及び行政とも連携の基で社会人の学びのニーズに合致した講座について内容を企画し、本法人参画大学の自発的提案に基づいた講座の実施・運営を支援する。また、複数大学や企業等から講師を派遣していただく講座や、連携団体の協力によるセミナーを、本法人提供講座として開講する。

(実施場所) 各大学のサテライトキャンパス・生涯学習センター（大阪駅前第2ビル内貸室）・大阪イノベーションハブ（グランフロント大阪）等

(実施時期) 9月～2月

(事業の対象者) 大阪府下および周辺に在住・在勤する市民

(収入) 2,000千円

内訳

受講料

2,000千円

(支出) 2,000千円

内訳

事業運営に係る経費（講師料等）

2,000千円

(2) (事業名) 社会人向け講座（オーダーメイドセミナー）の運営事業

(内容) 関係団体等からの委託により、研修プログラムを企画し、本法人参画大学からテーマに沿った講師を選定し、プログラムを実施する。

(実施場所) 委託先指定の会場<適宜対応>

(実施日時) 委託機関・団体との調整により適宜

(事業の対象者) 委託機関・団体の職員等

(収入) 1,300千円

内訳

西宮市職員研修受託費

500千円

大阪市隣接都市協議会受託費

800千円

(支出) 1,100千円

内訳

西宮市職員研修講師料

420千円

- (3) (事業名) 科目等履修制度の整備・広報事業
 (内容) より高いレベルの講座を社会人に受講してもらうため、各大学で提供している科目の科目等履修制度を整備し、より広く認知してもらうための広報活動を行う。
 (実施場所) 本法人のホームページ上で各大学の制度を紹介。受講に際しては各大学の制度による。
 (事業の対象者) 大阪府下および周辺に在住・勤務する一般市民
 (収入) 0円
 (支出) 0円
- (4) (事業名) 社会人教育機会をより充実させるための企業関係者との産学交流会の実施
 (内容) 専門セミナーをはじめとする各講座の内容について、より社会人の学びのニーズに合致させるため、企業関係者と大学関係者との産学交流会を実施する。この取り組みを通じて、企業からのニーズ等を吸い上げると共に、産業界と本法人の連携強化を図る。
 (実施場所) 適宜
 (実施日時) 適宜
 (事業の対象者) 関西経済連合会、関西生産性本部、本法人会員、賛助会員等
 (収入) 0円
 (支出) 0円
- (5) (事業名) 正会員間の交流事業
 (内容) 正会員間の交流事業として、主に専門職大学院の研究科長や教員レベルの情報交流の場を創出し、より質の高い社会人教育プログラムの提供を目指す。
 (実施場所) 適宜
 (実施日時) 適宜
 (事業の対象者) 本法人正会員等
 (収入) 0円
 (支出) 0円
- (6) (事業名) アジアビジネス研究センターによる研究活動
 (内容) アジア関連ビジネスに関する講座・研究会・情報交換会を開催し、研究・友好活動を通じ、アジアを中心として、その友好的協働を研究していく。
 (実施場所) 適宜
 (実施日時) 適宜
 (事業の対象者) 関西経済連合会、関西生産性本部、本法人会員、賛助会員及び一般企業・大阪府下周辺に在住・在勤する市民
 (収入) 0円
 (支出) 0円

以上